

輝くシルバー いなべ

平成23年1月

13号

地域社会に輝くシルバーパワー



新春の富士山（清水港より）
船上から探査船（ちきゅう）とカモメをいれ
新春の富士山を写真に納めました

撮影者／木村 賢二氏（員弁支部）



社団法人 いなべ市シルバー人材センター

本部 〒511-0428 いなべ市北勢町阿下喜2624-2
TEL (0594) 82-1800 FAX (0594) 72-7741
E-mail inabe-sj@m3.cty-net.ne.jp
ホームページ <http://www3.cty-net.ne.jp/~inabe-sj/>



QRコード(携帯電話で見られます)▶



新年のごあいさつ

社団法人いなべ市シルバー人材センター 理事長 市川 明夫



新年あけましておめでとうございます。皆様にはお健やかに平成23年の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

当シルバー人材センターは行政はじめ企業、並びに地域の皆様方から温かいご支援を賜り、お陰をもちまして順調に事業運営が出来ましたことを心からお礼申し上げます。

さて、現在の日本は政治が混迷の度を深め国際的な地位も年々低下し、経済環境は急激な円高に見舞われ輸出企業は軒並み業績が落ち込む等、明るい将来が見えないことから、何となく閉塞感に覆われているように思われます。

また、このような状況下でシルバー人材センターの事業運営に不可欠な国庫補助金は、行政刷新会議の事業仕分けにおいて大幅な縮減の方針が打ち出されました。今後は今までのような補助金頼みから脱却する体制を作り、自主財源をこれまで以上に拡充することが求められています。

一方、シルバー人材センターは制度改革により社団法人から公益法人へと変更するため、昨年11月に三重県生活部に公益認定申請書の素案を提出しました。今後、書類等のチェックを受け県レベルでの審査を得た後、公益認定審査会で審査される予定であります。公益法人に認定されますと社会的な信頼性・信用度が格段と高まりますが同時に社会に対する大きな責任を負うこととなります。

このように社会情勢が大きく変化する中で、当シルバーは、就業先を開拓するため役職員、会員自身が長年培った知識、経験等を生かした情報の収集、提供、事業の企画提案などに積極的に取り組むことが肝要です。そして、センターの「自主」自立」の基本理念に基づいて、一人ひとり行動することが求められています。

シルバー会員の働き方も「臨時的かつ短期的」と法律で定められている適正就業を遵守することが重要になってきます。4人に1人が高齢者である世界に類を見ない超高齢社会である今日、地域の皆様から信頼され地域社会に貢献することが、シルバー会員の責務と考えます。

更にシルバーにとって大きな柱である安全就業については、これまでも機会あるごとに安全委員会等を通じて協力をお願いしてきました。安全は自分のことであり、「事故に遇って困るのは自分自身」ということを一人ひとりが肝に銘じて、本年こそ良い方向に進むようお互いに協力願いたいと思います。

本年も変わらぬご支援ご協力をお願いするとともに、関係各位のますますのご健勝を祈念しまして新年のご挨拶といたします。

謹賀新年 本年もよろしくお祝い申し上げます

(順不同・敬称略)

役 員		職 員	
理事長 市川明夫	理事 遠藤貞幸	事務局長 川瀬典男	事 務 梅山真由美
副理事長 児玉誓吾	理事 門脇敏男	主任(会計庶務) 藤川裕子	事 務 岡本なおみ
常務理事 川瀬典男	理事 杉本祐造	北勢支部長 葛山輝昌	農業公園 森 稔
理 事 瀬古清隆	理事 近藤信義	員弁支部長 安藤哲夫	バス事業担当 津田芳仁
理 事 片山鞠子	理事 羽場正信	藤原支部長 寺村昇幸	
理 事 東松五十生		大安担当 服部邦夫	
理 事 楠 敏夫	監事 渡辺重弘	藤原担当 藤井樹巳	
理 事 渡邊正司	監事 日下和子	事 務 川瀬奈津美	



平成23年 年頭所感



いなべ総合病院

院長 水野 章

新年あけましておめでとうございます。

昨年の漢字は“暑”と決まりました。思い返してみると暑いばかりでなく、国内外でさまざまな良くない事件がありました。そんな中で日本が世界に誇れるのは国民皆保険制度と保険診療制度だと思います。この保険制度のお陰で私達は何の不思議も感じず医療保険を活用して保険診療を受けて生活しています。一ヶ月の医療費が多すぎれば、一定金額をはみ出た分は高額医療費の助成を受けて治療に専念することもできます。日本が世界の最長寿国になったことも、いち早く高齢化社会を迎えようとしていることもこの恩恵に与ったためと考えられます。どこの国でもこんな恩恵を受けられる訳ではありませんが、税金の使い方で何より優先されるべきは人の健康維持に対する投資だと考えています。

2009年1月、多大な期待を背負って誕生したオバマ大統領が苦戦している一つにアメリカの医療保険制度改革があります。かつてクリントン氏が行なおうとしましたが、誰でも平等に医療が受けられる国民皆保険制度とは程遠く、その欠陥がムーア監督の映画“シッコ”で暴露されてしまいました。

日本に国民皆保険制度が施行されたのは今から約50年前の昭和36年でした。日本は第二次世界大戦後まで労働力過剰だったため移民を受入れず、逆にハワイ、アメリカ本土、南米、中国、朝鮮などへ移民や移住をしていきました。その影響で国内は比較的単一民族のままであったため、国民皆保険制度が施行

しやすかった、また受入れやすかった土壌があったかもしれません。他方でアメリカ合衆国は開国以来多くの移民を受入れ、多民族の合衆国になったため、さまざまな考えが交錯し、国民皆保険制度が根付かない地盤ができてしまいました。「どうして私達（富裕層）がお金のない人達の保険料まで負担しなくてはならないのか？」と公然と不満を述べている市民の声がニュースで放映されると国民性の違いを露骨に感じます。

そんな素晴らしい保険制度の恩恵に与ってはいるものの、最近是我国でも医療訴訟が増えてきました。その多くはコミュニケーション不足から来る相互理解不足に起因するものです。

日本人の文化には“気心”“気配り”“心遣い”“思いやり”と相手の気持ちを慮る（おもんばかり）特別な言葉があります。この気持ちこそ今、医療に求められているコミュニケーションスキルだと思いますし、日本人なら誰でも持っている心の基盤だと思います。

これらの言葉を和英辞書で引いても適切な英単語が見つからないところをみると、これは日本固有の文化ではないかと思います。患者や医師の権利と義務を尊重し、バランスをとっているアメリカの社会構造とは違い、心温まる世界に誇れる文化だと思います。医療者も患者も家族も第三者も忘れかけたこの文化を思い出し、相手の気持ちを慮り、穏やかに過ごすことができればもっと満足度の高い納得できる医療が受けられる社会になると思います。





企業紹介

各支部でお世話になっている企業の紹介をします。

北勢支部

三幸電機株式会社 三重工場

[住所] 北勢町京ヶ野新田568-5

◆会社の沿革及び概要

昭和26年11月の創業以来、電子機器部品メーカーとして技術開発、製造に取り組んでいます。三重工場は平成元年9月に操業を開始し、制御機器部品の製造・各種プリント基板のアセンブリーを中心に操業しています。平成12年と16年にISO9001&ISO14001を取得し、より良き品質システム、環境システムを追求しています。また、アメリカ、香港、タイに現地法人があり「グローバル企業」を目指しています。

◆最近の景況は

トヨタグループ、富士電機グループ等の取引先があり産業機器向けを中心に製造しています。一昨年の世界同時不況からの脱出をはかるべく、全社員一丸となって効率化の努力に精進しています。

◆今後シルバー人材に求めることは

稲垣さんと外川さんにリサイクル品の回収・分別と工場敷地内の草木手入れをお願いしています。お二人とも仕事熱心で感謝しています。経験豊かなシルバーパワーに期待します。



稲垣勝利 会員



外川富彦 会員



楽しく仕事をさせていただきます。

員弁支部

三井住友金属鉱山伸銅株式会社 三重事業所

[住所] 員弁町上笠田

◆会社の沿革及び概要

平成22年7月、前身である住友金属鉱山伸銅(株)が三井金属鉱業(株)圧延加工事業部と事業統合し、現在に至っております。当社製品である伸銅品は自動車電装部品、携帯電話等の電気部品、コネクタ、端子等に使われています。

◆最近の景況は

2008年後半、リーマン・ショックによる景気の落ち込みで一時期は需要が減少しましたが、現在では受注残を抱えるまでに回復しました。会社が統合して半年ほどになりますが、統合の強みを生かしてより高品質な製品を提供できるよう努めております。

◆今後シルバー人材に求めることは

現在、2名の方にフォークリフト運転およびその周辺作業をお願いし、経験を生かしたご意見を頂くこともあり、熱心で丁寧なお仕事には大変感謝しております。今後も、元気で明るいシルバーパワーに期待しています。





大安 支部

有限会社 ヤマセ砂利

【住所】 員弁町東一色中島28-2

◆会社の沿革及び概要

昭和26年に砂利プラントを設置、砂利販売を個人形態で開業、昭和42年に有限会社ヤマセ砂利に組織変更、昭和48年に第1号機生コンクリート製造プラント建設、生コン製造販売を開始、昭和55年に日本工業規格表示許可（JISマーク）を取得し、現在は5号機目の生コンプラントで製造販売を行っています。

◆現在の景況は

売り上げは、他の業界ほど落ち込んでおりませんが、あの設計の偽装姉歯事件後、特に品質管理が厳しくなり設備投資、新しいシステムの導入等経費も掛かりますが、お客様が安心して購入して頂ける良い生コンクリートをこれからも、作ってまいりたいと思います。

◆今後シルバー人材に求めることは

現在、野口さん1名の方にお世話になっておりますが、シルバーとは呼びづらいほど若く元気で大変助かっており、これからも、元気でがんばって頂きたいと思っております。よろしくお願ひします。



野口弘己会員

早いもので、ヤマセさんにお世話になって1ヶ月が過ぎ仕事にも多少慣れ、社長さんはじめ、スタッフの方又運転手さんにも声をかけてもらって、家族的な明るい雰囲気の中、受け入れて頂いております。作業の方は安全第一に、健康に留意して頑張っています。

藤原 支部

生粉打ち蕎麦 響庵

【住所】 藤原町上相場2434

◆店舗の概要

響庵は、大正の終わりに建てられた旧家をそのまま使い、平成15年に開業しました。当店の特色は、つなぎを使わずにそば粉と水のみで蕎麦を打つ、生粉打ち蕎麦です。また、材料の蕎麦は収穫量が少なく福井県内から出ることの少ない福井県大野市産の中でも、特に厳選したものを使用しています。

◆現在の景況は

場所は三重県と岐阜県の県境付近にあるので、梅林公園や農業公園を訪れた多くの観光客の良きグルメ・スポットになっています。年末より、新蕎麦が出ており、お客様に喜ばれています。

◆今後シルバー人材に求めることは

上記のような環境の中で、会員さんもがんばってみえます。



林 さみ子会員

お蔭様で、毎日、元気に、響庵でお仕事をさせて頂いております。今年も、また、がんばりたいと思っております。



安全委員会だより

“守ること しっかり守って 怪我はなし”

安全適正委員長 兎玉 誓吾



会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。
旧年中は各職の安全・適正就業の取り組みに対し、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて毎年就業時、事故ゼロを掲げて参りましたが、残念ながら10数件の傷害・賠償事故が発生致しました。

昨年の夏は猛暑・酷暑の中での作業、本当にご苦労さまでした。

また、昨年4月から人の命を預かるバス事業に取り組みました。幸い人命に係る重篤事故は発生しておりませんが、一寸した事故が多く発生しております。これから、ますます寒い時節に入り路面の凍結も発生するかと思われます。安全運転に徹し地域の皆様に「安全だ！安心だ！」と言われる様、全力で取り組んで参ります。

事故はいつ・どこで起こるか分かりません。一人ひとりが油断・慣れをバカにせず、事故撲滅に向け各会員一層のご協力をお願い申し上げます。健康管理・車の運転にも十分な注意を払って充実した一年になる事を祈年致します。

“慣れた手も 緩んだ気持ちで 事故招く”

交通安全
マナー研修



交通安全
街頭指導



バス事業
安全運転講習





職群班 だより

施設管理班

担当理事 楠 敏夫



マナー勉強会開催される

施設管理班の仕事は公益性の高い仕事をしています。利用者と直接応対を行いその仕事ぶりが、就業先施設およびシルバー人材センターが評価される重要な仕事です。会員の方々がローテーションで就業をされているため、一人の会員のマナー次第ではセンターの評価が落ち仕事がなくなってしまうことにもなりかねません。

お客様（委託先、利用者）と豊かな人間関係をつくるため、お客様に気配り心配りできるようにマナーの勉強会を11月22日（月）に北勢福祉センターでマナー勉強会と題して開催しました。各施設から30名の方々が参加され、応接に対する心配り、会員にとってのマナーの必要性、マナーの目的、あいさつ、応対マナー例、電話のかけ方などパワーポイントと配布資料により勉強しました。

利用者の印象は窓口の第一声と態度で決まります。自分自身が毎日の仕事マナーを意識して利用者との応接をお願いします。

また第2回を引き続き開催する予定です。



マナー勉強会の様子



私たちは卯年です!!

卯年生まれの会員さんに今年の抱負を聞いてみました。

卯は十二支の4番目で、「卯」の字は「茂る」を意味し、草木が地面をおおう状態を表しているそうです。十二支を浸透させるために動物の兎(うさぎ)を割り当てたそうです。(文献から引用)



中島 儀明 (北勢支部)

十二支の6周目を迎える卯年の春です。今日まで大病もなく、72歳を迎えられた事は最高の幸せ者でありますし、支えてくれた家族に感謝している所です。これからも健康管理に留意し、余暇を利用して体力作りに好きな山登り・散歩・ボランティア活動等に挑戦し、働ける喜びを感じつつ、何事にも前向きにをモットーに実り多い一年にしたいです。

最後に会員の皆様の健康と御多幸を祈ります。



伊藤 洋子 (北勢支部)

新年おめでとうございます。

私は、売店の仕事に就いて、約5年になります。地元、そして遠来からのお客様が訪れ、忙しい内での限られた時間の会話から、それなりの知識を戴き、充実した日になります。又、趣味のボランティアにも出来るだけ参加し、有意義な時を過ごします。6回目のうさぎ年を迎え、仕事に趣味にと、続けられればと願っています。勿論、自身の健康管理に努め、家族の協力には常に感謝し、励んで行こうと思います。



野々 信子 (藤原支部)

明けましておめでとうございます。健康でこうして新年を迎えたこと、大変喜んでおります。

今年で6回目の卯年を迎えることになりました。今日まで健康でこれでしたのも、家族・皆様の支えがあってこそと喜んでおります。

シルバー人材センターに入会しまして8年が過ぎ、5年と2ヶ月勤めさせて頂きました。若い方と一緒に「明日は明日の風が吹く」を合言葉にパワーを頂き、楽しく元気に、今思えばいい経験・勉強になったと感謝しています。

何事もチャレンジして自分を磨いてより人生を楽しく過ごしたいと思っております。



出口 源 衛 (大安支部)

今春、開設満5年を迎える阿下喜温泉は、1日平均の入場者数が400人を超え、これまでの総入場者数は60万人台に達しています。

開設時に清掃業務を引き受けたシルバー人材センターは、急遽20人を募集して活動を開始しました。職場には、シルバー人材センターの基本理念である共働(仲良く)、共助(助け合う)の精神が生かされて、就業内容に無理がなく、楽しく仕事ができるムードが醸成されています。

勤務は月平均で約13回、64時間の就労です。仕事は慣ればやり甲斐も手応えも感じる事ができ、開設時に集まった20人のメンバーのうち14人が、いまでもこの仕事を続けています。

施設は、清潔であることを旨に、つねにきれいな状態に維持されています。メンバーの私達は、年々高齢になっていきますが、温泉を楽しむに訪れる入場者の期待に応え、「きれいな阿下喜温泉」のイメージを保持するために、今年も健康で頑張っていきたいと願っています。



渡邊 輝 雄 (大安支部)

今や正にシルバーエイジの時代です。

でも私達シルバー人も昔の様に、生活してられません。体力が有り経験が豊富な方は社会に認められ、社会に喜んでもらいたいと思っているのです。シルバー人材センターはこの様な私達の希望をかなえてもらえる最良の組織ではないかと思っております。体力の続くかぎり頑張っておいて生活したいと思っております。



二井 謙 爾 (員弁支部)

明けましておめでとうございます。

員弁コミュニティプラザで、多くの方と顔なじみになり、情報交換の場ともなっています。また、時には、忘れ物の問い合わせや引き取りにみえた方に笑顔で接し、楽しい日々を過ごしています。

今年もウォーキングや野菜づくりで健康管理に留意し、皆さんに喜ばれる応対に努めていきたいと思っております。



互助会だより



互助会会長
岡 昭十三

新年明けましておめでとうございます。
 皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は互助会活動に温かいご理解ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。
 さて近年厳しい状況の中、互助会も地域班組織を通じてのシルバーの日の奉仕作業、交通安全街頭指導をはじめ、親睦旅行や同好会活動もますます充実してまいりました。今後とも会員の健康と生甲斐を尊重し、働く喜びと福祉の向上に資すると共に「自主・自立、共働・共助」の基本理念を心がけ、今一度再認識する年としたいと思っています。
 本年もご支援の程よろしくお願い申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

平成22年度互助会活動報告



地域班ボランティア活動

交通安全週間の春 (H22.4.13)、夏 (H22.7.12)、秋 (H22.9.28) および冬 (H22.12.14) の4回15地域班互助会の役員、班長、世話人などによる街頭指導を延べ280余名が参加して通学時の交通安全の見守り活動を実施しました。

シルバーの日の奉仕作業

- 10月16日(土)『シルバーの日』他
- 各地区の小学校や保育園の除草、剪定、清掃など270余名が参加しての奉仕活動を行い、とても喜んでもらいました。



親睦旅行

- 名湯「下呂温泉」を楽しむ・「ちこりの栽培」見学
 - ・10月27日(水) 大安・員弁支部会員 (バス3台)
 - ・10月28日(木) 北勢・藤原支部会員 (バス4台)
 - ・10月31日(日) 4支部混合 (バス1台)
- 合計290名が参加し、「ちこり村」見学、下呂温泉「山形屋」での昼食宴会や入浴、帰路のお買物を楽しみました。

ユニカール同好会



- 第1回大会
H22年10月2日(土)
32名、16チーム参加
- 第2回大会
H23年3月6日(日)
の予定。ご参加を！

歩こう同好会



- 第1回大会
H22年10月19日(火)
60名参加 (石樽トンネル・宇賀溪)
- 第2回大会
H23年3月ごろ

パークゴルフ同好会



- 第1回大会
H22年6月5日(土)
38名参加
- 第2回大会
H22年12月4日(土)
30名参加

パソコン同好会



- H22年4月～23年3月
- 毎週水曜日
13:30～15:30
- 毎回10～15名参加
- テキスト代1000円
- 途中参加でも歓迎



事務局だより

シルバー人材センターはこんな仕事をしています

1. 専門技術群 … 自動車運転、ボイラー保守点検
2. 技能群 … 剪定、大工仕事、塗装、畳表替え、襖・障子・網戸の張替え
3. 事務群 … 宛名・賞状書き
4. 管理群 … 体育館など公共施設管理、駐車場管理
5. 折衝外交群 … 配達、検針、ポスティング
6. 一般作業群 … 除草（草刈・草取り）、伐採、土木作業、屋内外清掃作業
7. サービス群 … 食事作り・洗濯など家事援助サービス

豊富な経験を活かし、ご希望に添えることができると思います。まずシルバーへご相談ください。

特定公益法人への寄付金のお礼

シルバー人材センター連合会は 高齢者や地域への貢献が極めて大きいことから『特定公益増進法人』として認められ、ご寄付頂いた皆様には法人税や所得税における税法上の優遇措置が得られることになっています。

皆様から頂いた寄付金はいなべ市シルバー人材センターの事業推進に有効活用され、高齢者が生きがいと誇りをもって地域に貢献しながら働くことに役立てていきます。

平成22年度11月末までにご寄付頂いた方々は次の皆様です。

ありがとうございました。

(敬称略)

児玉 瀧美	東松 幸弘	森田 勝利
豊 文 舎	株式会社 朝日航空	マルギ繊維株式会社
共栄堂印刷株式会社	三重リコピー販売株式会社	

入会説明会

いなべ市シルバー人材センターでは、毎月1回 入会説明会を開催しています。60歳以上の方で、健康で働く意欲のある方を募集しています。

●今後の日程

- 1月17日 (月) 2月21日 (月)
- 3月22日 (火) 4月18日 (月)
- 5月16日 (月) 6月20日 (月)

●全日程共通

- 時間 午後1:30～
- 場所 北勢福祉センター
2階会議室

編集後記

可児将爾

会員の皆様、新年おめでとうございます。

会報誌の取材に企業の方や多くの利用者の方にお会いした時にお褒めの言葉を頂くと「愛され信頼されるシルバー」を実感します。

今年うさぎ年です。兎は後戻りしないそうです。

目標に向かって前に、前に飛び跳ねましょう。編集委員も皆様のご意見、情報を頂くために飛び回ります。